

人間文化研究科 人間生活科学専攻 健康・栄養科学専修

小論文(専修に関する領域)

令和5年度食育推進施策に関し、以下の文書を読み問題に答えなさい。

令和5(2023)年度は、第4次基本計画(計画期間：令和3(2021)年度からおおむね5年間)に基づく取組の3年目です。第4次基本計画では、16の目標が掲げられており、数値目標として定められた24の目標値のうち、令和5(2023)年度現在で目標を達成しているのは、「⑥栄養教諭による地場産物に係る食に関する指導の平均取組回数」「⑫郷土料理や伝統料理を月1回以上食べている国民の割合」の2項目でした(別表)。また、そのほか、第4次基本計画作成時の値に比べて改善を示したのは、以下に示す項目でした。「⑨主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている国民の割合」「⑩主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている若い世代の割合」「⑯ゆっくりよく噛んで食べる国民の割合」「⑰食品ロス削減のために何らかの行動をしている国民の割合」「⑱食品の安全性について基礎的な知識を持ち、自ら判断する国民の割合」「⑳推進計画を作成・実施している市町村の割合」。

問題 上記の目標値を達成できなかった項目および計画作成時の値に比べ改善しなかった項目の中から2つ選び、①達成できなかった理由および②達成するための取り組みについて具体的な対策を各々について記述しなさい。

出典：令和5年度食育白書

[https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/attach/pdf/r5\\_index-4.pdf](https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/attach/pdf/r5_index-4.pdf)

人間文化研究科 人間生活科学専攻 健康・栄養科学専修

## 小論文(専修に関係する領域)

第3部 食育推進政策の目標と現状に関する評価

目標	第1次基本計画 作成時の現状値 (令和2(2020)年度)		第1次基本計画 作成時の現状値 (令和2(2020)年度)		現状値 (令和5(2023)年度)	具体的な目標値 (令和5(2023)年度)	目標達成 (令和5(2025)年度)
	目標値 (令和5(2025)年度)	現状値 (令和2(2020)年度)	現状値 (令和2(2020)年度)	現状値 (令和2(2020)年度)			
1 食育に関心を持つている国民の割合	83.2%	78.1%	90%以上	90%以上	83.2%	85%以上	95%以上
2 食育又は大臣が食育と一緒に食べる食事の回数を増やす	週9.6回	週9.0回	週1回以上	週1回以上	週12回	月12回	月12回以上
② 明食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数	70.7%	62.8%	75%以上	75%以上	70.7%	75%以上	80%以上
3 地域等で共食したいと思う人が共食する割合を増やす	4.6%	4.0%	0%	0%	4.6%	5.0%	5.5%
③ 地域等で共食したいと思う人が共食する割合	21.5%	28.3%	15%以下	15%以下	21.5%	25%以上	30%以上
4 明食を夕食とする若い世代の割合	6.1%	6.1%	0%	0%	6.1%	6.5%	7.0%
④ 明食を夕食とする子供の割合	—	—	—	—	—	—	—
5 学校給食における地域産物を活用した取組等を増やす	月8.1回	月12回	月12回以上	月12回以上	月8.1回	月8.1回	月8.1回以上
⑤ 素材教科による地域産物に係る食に関する指導の平均実施回数	—	—	—	—	—	—	—
学校給食における地域産物を活用する割合（全国ベース）を測定值	66.0%	60.0%	90%以上	90%以上	66.0%	70.0%	75%以上
⑦ (令和元(2019)年度)から離乳・向い上じた都道府県の割合	—	—	—	—	—	—	—
学校給食における地域産物を活用する割合（全国ベース）を測定値	68.0%	63.0%	90%以上	90%以上	68.0%	72.0%	78%以上
⑨ (令和元(2019)年度)から離乳・向い上じた都道府県の割合	—	—	—	—	—	—	—
6 食育・ランチに配慮した食生活実践する国民を増やす	38.2%	38.2%	90%以上	90%以上	38.4%	40%以上	45%以上
⑩ 主食・主菜を組み合わせた食事を1日2回以上は毎日食べて	27.4%	26.3%	40%以上	40%以上	27.4%	30%以上	35%以上
⑪ いる若い世代の割合	—	—	—	—	—	—	—
⑫ 1日当たりの食生活摂取量の平均値	10.1kg	10.1kg	8kg以下	8kg以下	10.1kg	10kg以上	11kg以上
⑬ 1日当たりの野菜摂取量の平均値	200.0g	200.0g	350g以上	350g以上	200.0g	250g以上	300g以上
⑭ 生活習慣病の予防や改善のためには、ふだんから適正体重の維持や運	61.6%	61.6%	30%以下	30%以下	61.6%	65%以上	70%以上
生活習慣病の予防や改善のためには、ふだんから適正体重の維持や運	—	—	—	—	—	—	—
⑮ 生活習慣病の予防や改善のためには、ふだんから適正体重の維持や運	63.1%	63.1%	75%以上	75%以上	63.1%	70%以上	75%以上

⑦～⑨ 「国庫補助における出場資格・使用料金の算定」  
 ⑩～⑫ 「国民健康・栄養調査」（厚生労働省）  
 ⑬、⑭ 「森林水資源消費・安全周辺措置行動」・食農課課題  
 ⑮、⑯ 「令和元年・令和元年消費者の意識に関する調査結果報告書・食品口ヒスの認知度と取組状況等に関する調査」（消費者庁）

主：①「青色で差別づけている印象は、達成済みのもの」  
②「6、余裕（ランク）に配慮した食生活を実践する国民を増やす」の目標に対する批判的な意見